

労働市場の概要（平成27年2月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.44倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が3.2%増加し、有効求職者数(季節調整値)でも1.4%増加した。また、新規求人数(季節調整値)が9.2%減少し、新規求職者数(季節調整値)では4.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(12.0%増)、医療・福祉(0.5%増)で増加したものの、建設業(14.8%減)、製造業(2.4%減)、運輸業・郵便業(11.6%減)、宿泊業・飲食サービス業(4.6%減)、サービス業(他に分類されないもの)(52.8%減)で減少し、全体でも対前年同月比9.1%減と2ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.1%減と27ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.02ポイント上昇し、前年同月を上回る水準。県内の雇用情勢は改善しているものの、労働力需給の逼迫状況はやや緩和している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

2月の有効求人倍率は1.44倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 2月の有効求人は47,233人で、対前年同月比(原数値比較)で4.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では3.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 2月の有効求職は30,972人で、対前年同月比(原数値比較)で4.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.4%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で25ヶ月連続減少となった。

(3) 2月の正社員の有効求人倍率は1.00倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

2月の新規求人倍率は2.01倍となり、前月に比べ0.30ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 2月の新規求人は16,642人で、対前年同月比(原数値比較)で9.1%低下し、対前月比(季節調整値比較)でも9.2%低下した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では2ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	14.8%の減少(6ヶ月連続で減少)
製造業	2.4%の減少(2ヶ月連続で減少)
運輸業・郵便業	11.6%の減少(6ヶ月連続で減少)
卸売・小売業	12.0%の増加(2ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	4.6%の減少(3ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	0.5%の増加(2ヶ月連続の増加)
サービス業	52.8%の減少(7ヶ月連続で減少)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 2月の新規求職は8,280人で、対前年同月比(原数値比較)で2.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では4.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は27ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は556,502人で、対前年同月比1.6%の増加となり、62ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、6,636人で対前年同月比は7.0%減少し、受給率は1.2%であった。